

豊前市の財政事情

令和4年度
下半期

令和5年3月31日現在の予算執行状況、市債の現在高、市有財産の状況などを公表します。

予算の執行状況

(単位：万円、%)

会計名	収入			支出			
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率	
一般会計	139億0,954	126億9,050	91.2	139億0,954	122億0,998	87.8	
特別会計	国民健康保険事業	32億8,846	28億2,694	86.0	32億8,846	28億6,933	87.3
	後期高齢者医療事業	5億0,437	4億7,189	93.6	5億0,437	4億8,168	95.5
	住宅新築資金等貸付事業	113	136	120.4	113	62	54.9
	市営駐車場事業	868	768	88.5	868	262	30.2
	バス事業	4,486	1,011	22.5	4,486	3,722	83.0
公営企業	水道事業	6億6,702	6億5,177	97.7	7億7,234	7億4,771	96.8
	公共下水道事業	5億8,972	5億9,213	100.4	8億4,860	8億3,722	98.7
	東部地区工業用水道事業	2,798	2,436	87.1	2,698	2,271	84.2

市債(借金)の残高

(単位：万円)

会計名	令和3年度末 現在高	借入額	元金償還額	下半期末 現在高
一般会計	93億8,816	4,140	11億2,966	82億9,990
バス事業	3,363	0	528	2,835
水道事業	9億0,351	6,500	6,890	8億9,961
公共下水道事業	25億9,055	4,980	2億5,485	23億8,550
東部地区工業用水道事業	4,264	0	502	3,762

市が持っている 財産

()は前年同期

基金
34億3,181万円
(30億1,431万円)

有価証券・出資金
27億4,307万円
(27億4,107万円)

土地
8,130,958㎡
(8,116,743㎡)

建物
146,902㎡
(146,902㎡)

車両
四輪車29台(30台)
消防車18台(18台)
軽四輪46台(43台)

一般会計予算における市民の負担状況

3月末人口
24,050人

一人当たりの市税負担額 135,330円
一人当たりに使われるお金 578,359円
一人当たりの市債残高 345,110円

むずかしい財政用語について分かりやすく説明します

経常収支比率(けいじょうしゅうしひりつ)

自治体の財政状況を表す指標の一つに「経常収支比率」というものがあります。

これは、市税や地方交付税などの自由に使えるお金(一般財源)が、人件費や扶助費等の義務的経費やその他の経常的な経費に使われている割合で、この数値が低いほど財政に弾力性があり政策的に使えるお金が多くあることを示しています。

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
豊前市の経常収支比率	99.2%	96.7%	91.7%

経常収支比率が高いということは一般財源に余裕が無いので、新しく事業を始めることが難しくなります。また今後は、人口減少による税収の減少や、医療や福祉などの扶助費の増加が予想されており、経常収支比率はさらに高くなるが見込まれます。

限られた財源を有効に使って健全な財政を維持するためにも、これからは市が行っている事業の優先順位を考え、既存の事業を見直していくことが重要となってきます。